

欧米豪をターゲットとした 山陰の魅力発信プロモーション事業

マーケティング・プロモーション部

事業の全体概要

欧米豪を中心とした高付加価値旅行者層の獲得を目指し、山陰インバウンドアドバイザーのネットワークを活用したメディア・旅行会社等関係者向けプロモーションを実施。

今秋の朝ドラ「ばけばけ」で小泉八雲の妻・セツが取り上げられる時機を捉え、「小泉八雲の怪談」や「水木しげるの妖怪」を切り口に、事業全体のテーマを設定し、山陰の魅力の訴求を図った。

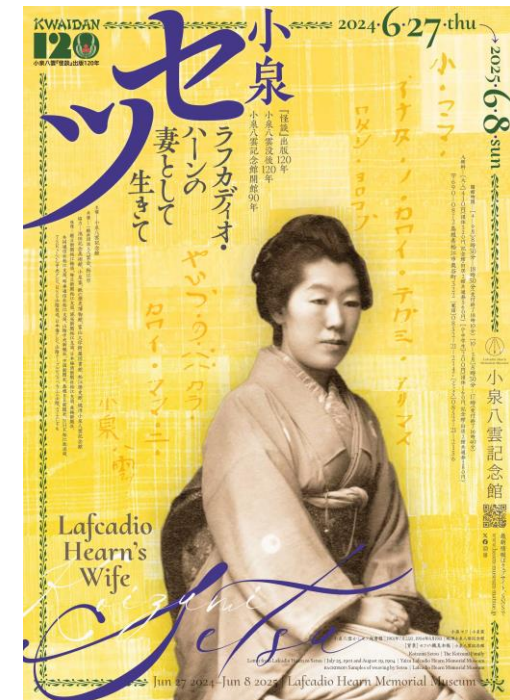
①12/14～16 山陰地域へのFAMツアー実施

- ・4コースを造成し、2泊3日の日程で一体的に実施
- ・メディア・AGT等関係者5名を招請し、
現地コンテンツ等に対するフィードバックを得た

②2/3 首都圏でのネットワーキングイベント

「San'in Discovery Night」開催

- ・「小泉八雲の怪談」「水木しげるの妖怪」を切り口に、山陰の魅力を訴求
- ・より効果的なイベントとなるよう、PRパートと交流パートの2部制として実施



FAMツアーおよびネットワーキングイベントの参加者

ターゲット層への訴求に向けて、アドバイス可能な日本在住の5名を招聘
うち4名がイベントにも登壇・参加し、山陰の魅力をPR



Matt Alt

米国生まれ、東京都在住。2003年1月株式会社アルトジャパン取締役副社長に就任。幅広い翻訳や通訳を手掛けるとともに、Manga Translation Battleでは英訳ジャッジとしても関わる。ライターとしては『The Japan Times』『The Wall Street Journal』『The New York Times』など数々の米国主要雑誌や新聞に記事を投稿。『Japanology Plus』（NHKワールドJAPAN）ではレギュラー・ホスト出演（2014年～2023年）。文化庁メディア芸術祭香港展『PARADE』（2012年）で登壇するなど、日本の大衆文化・歴史、米国に対する影響について、積極的に講演活動もしている。



依田 寛子

東京生まれ。アメリカン大学大学院に進学、「国際平和と紛争解決」を専攻、修士課程卒業。国連代表団通訳、米国連邦捜査局（FBI）の日本語試験官を経て、平成15年1月株式会社アルトジャパン代表取締役役に就任。幅広い翻訳を手掛けると同時に、近年では海外向けに日本文化や歴史、宗教文化について積極的に英文執筆作業に取り組む。『The New Yorker』や『Vice』等、米国雑誌へ記事の投稿や、CNNトラベルサイト『CNNGo』ではエディターとして編集・執筆をてがけた。AnimeNYC2024では妖怪トークイベントとして講演。神道文化検定2級と3級を取得。



ZORIA PETKOSKA K.

東京外国語大学卒。Tokyo Weekenderの副編集長として、雑誌『Tokyo Weekender』の刊行イベントを企画してブランド認知を高め、2023年末までに出席者数を50人から200人以上に増加させることに貢献。WAttention Magazineの編集アシスタントやジャパンインフォ（フジテレビラボ）英語版ウェブサイトの編集長も務めた。現在は『The Japan Times』編集部勤務。フリーのライターとしても『Lonely Planet』『G Plus Media』『Metropolis』などへ寄稿。これまでの広告クライアントは、東京観光コンベンションビューロー、東京都庁、JR東日本、星野リゾート、シンガポール航空など。



Greg Koch

日本在住20年、カナダ出身。アルバータ州大学と立命館大学を卒業。2008-2010年、ハイアットリージェンシー京都に勤務。ハイアットリージェンシー京都では、そのサービスにおいて高いハイスターを獲得。2012年からHands on Kyoto合同会社を経営。京都に長く在住している経験を活かして、欧米豪のFIT向けに観光ツアーを企画・提供している。トリップアドバイザーでは全ての口コミが五つ星の評価。また、日本観光や文化全般についての発信やコンサルティングも実施している。日本語能力試験N2、地域限定特例通訳案内士、旅行サービス手配業者




Kristina Minami

2016年から日本在住。インスタグラマー。大阪の語学学校を卒業後仕事で東京へ。人混みに圧倒され、観光客が少ないまたは全くいない手つかずの静かな場所を求めて、日本の静かな場所を探索し始めたのが現在までに続く活動のきっかけ。伝統や文化の継承のために観光という産業を活かす道を模索したいと考えるようになり、現在は海外観光客からあまり知られていない場所に焦点を当てたインスタグラマーとして隠れた名所を紹介し、地元のコミュニティをサポートするほか、自身もガイドとして海外観光客にユニークな体験を提供している。Instagramのフォロワーは27.6万人。

①山陰現地へのFAMツアー

ツアーコンセプトを体験可能なツアーを4種造成し、2泊3日の行程にまとめて提供した

DAY 1 | 12月14日 (土)

凡例:  訪問先の専門家、学芸員、飲食店、地元ガイドのみなさまとの連携

出雲空港 or 米子空港 or 松江駅 in

チェックイン・ツアー全体のレク
昼食 | 皆美館 庭園茶寮 みな美


1 城下町・松江 | 城下町探索

小泉八雲の視点を追体験しながら散策。小泉八雲記念館・旧居、堀川遊覧船、喫茶きはる。

2 松江 | 怪談ツアー

黄昏時に提灯のあかりを灯して開始。北惣門橋から城山に入り、「知られぬ日本の面影」から選出したストーリーを前編英語で語る。稲荷橋にて終了。

夕食 | 美酒佳肴ゆらく

BAR | 日本酒ペアリング・DAY 1 振り返り 

宿泊 | 煎 SEN

DAY 2 | 12月15日 (日)

朝食後に移動開始 (9:00)

3 美保関ウォーク | 神話と海辺の暮らし

日本海と暮らしてきた人々の歴史や、暮らしに根付いた信仰を学ぶ。神話やたたら製鉄のサイドストーリーに触れながら境港へ移動。

3 境港ウォーク | 黄泉の世界と妖怪

妖怪を生んだ風土と水木しげるの感性を知る。水木しげるの記念館訪問。

昼食 | 山楽荘 (精進料理)

3 大山ウォーク | 大山信仰と自然

日本遺産・大山や地蔵信仰の物語を解説いただきながら、大山の大自然を散策。大山寺・大神山神社や賽の河原を訪問したのち、護摩堂にて護摩祈禱を体験。

DAY 2 振り返り・解散

夕食 | 地産地消の和洋折衷ビュッフェ

宿泊 | メルキュール鳥取大山スパ&リゾート

DAY 3 | 12月16日 (月)

朝食後集合・移動開始 (9:00)

4 由志園 | 日本庭園散策

大根島の地形や風土、由志園の想いを教えていただきながら、日本庭園を散策。作業中の庭師さんとの交流も交え、日本庭園を維持する心構えにも触れる。

昼食 | 由志園 (懐石料理)

13:30 DAY 3 振り返り・解散

米子空港 or 松江駅 out

午前

午後

①山陰現地のFAMツアー

【満足度や評価が高かった点】

- ・古くから残る街並みや名所、自然の中での体験など山陰ならではの魅力に対してかなり高評価だった。
- ・ガイドや施設担当者等から案内を受け、地域側の想いや考えに触れる事ができ、より深く山陰地域について理解を深める事ができた。



【改善点として挙げられた点】

- ・歴史や文化、信仰心に関わる部分等は旅行者の興味や関心、理解度に左右される要素が大きい特徴もあり、実際の商品造成等にあたっては興味度合いによって旅行者自身が選択できる等の工夫もあるとなおよい。
- ・十分に説明されることにより引き出される魅力が多くあるため、地域内でのガイド人材の育成や関係者間の連携が今後も必要不可欠。

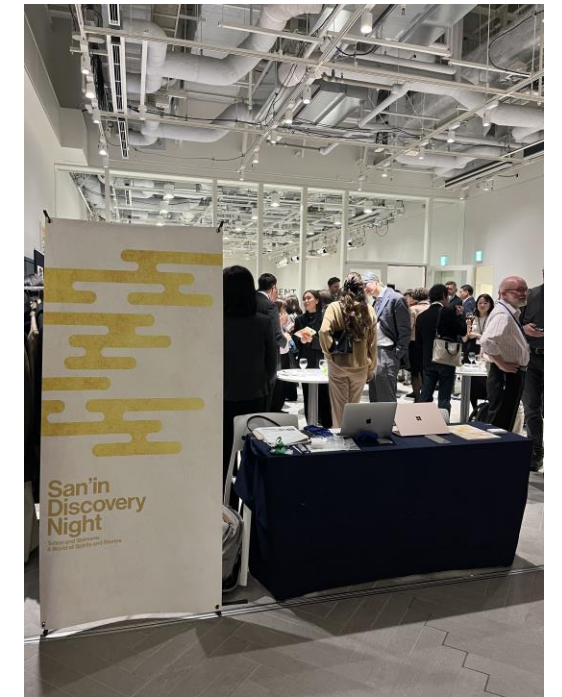
② ネットワーキングイベント 「San'in Discovery Night」

日程：2025年2月3日(月) 18:20～21:30

会場：東京ミッドタウン八重洲カンファレンス

参加者：91名

- 内容：
- ・山陰地域の観光PR
 - ・FAMツアーの内容報告
 - ・小泉凡氏と外国人パフォーマンスグループによる、英訳怪談朗読劇
 - ・山陰の特産物・地酒等の提供
 - ・山陰側関係者による展示、ゲストとのネットワーキング



今年度は過去の取組みの反省も活かし、交流イベントに参加した来場者に対するフォローアップ体制も強化。イベントをきっかけに山陰地域に興味を持った、首都圏在住のメディア・旅行会社等関係者との関係性を構築・維持し、より多くの山陰地域への取材・視察につながるよう、継続してコミュニケーション・支援を図っていく。